



# みなみいづ 町議会だよい

No. 65号  
2016年  
平成28.5.2

発行／南伊豆町議会 編集／議会広報編集委員会 〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1 TEL0558(62)6240  
E-mail:gikaij@town.minamiizu.shizuoka.jp



南伊豆町立南伊豆東小学校  
～14名の新1年生が入学しました～

3月定例会を2月24日～3月17日まで23日の会期で開催しました。

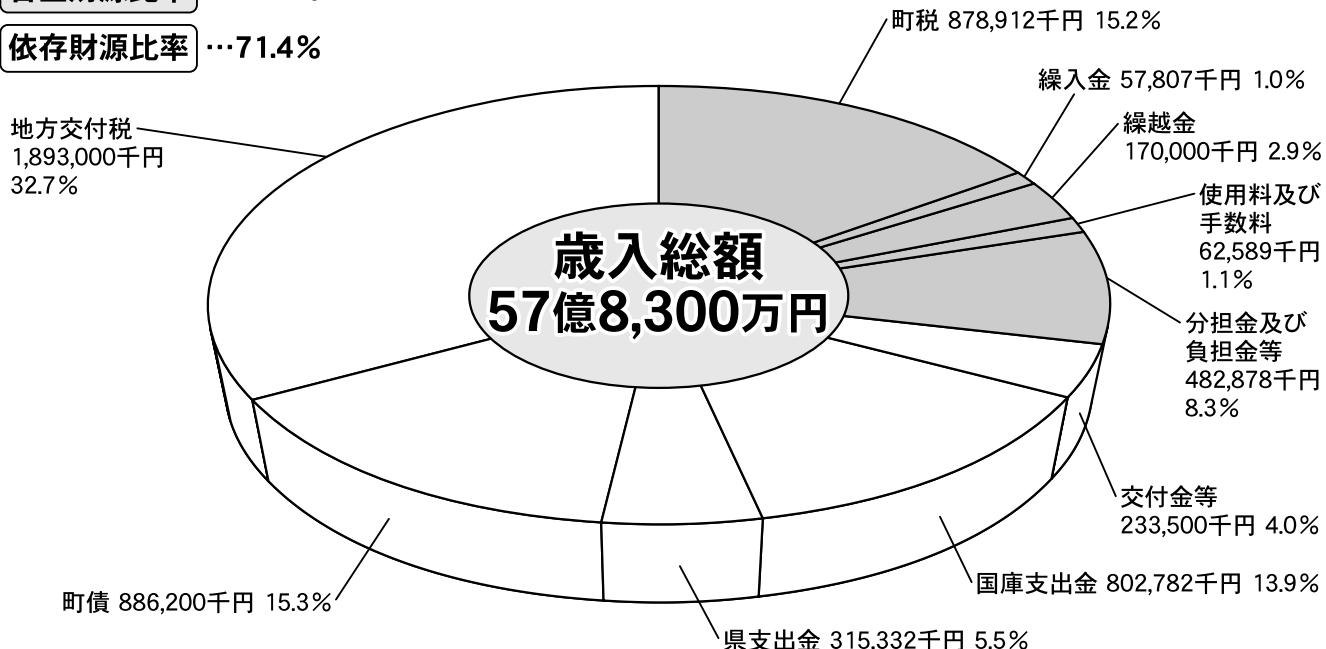
- 主な内容 ● 3月定例会・一般会計・特別会計 ..... 2~5  
● 審議中にあった質疑又は意見要望事項 ..... 6~9  
● 一般質問 ..... 10~15  
● 議会一口メモ、くろ潮、未来を担う子ども達 ..... 16

# 平成28年度 一般会計・特別会計・水道事業会計予算成立 総額97億7,483万9千円

■ 一般会計 ..... 57億8,300万円(前年比+3.3%)

自立財源比率 ..... 28.6%

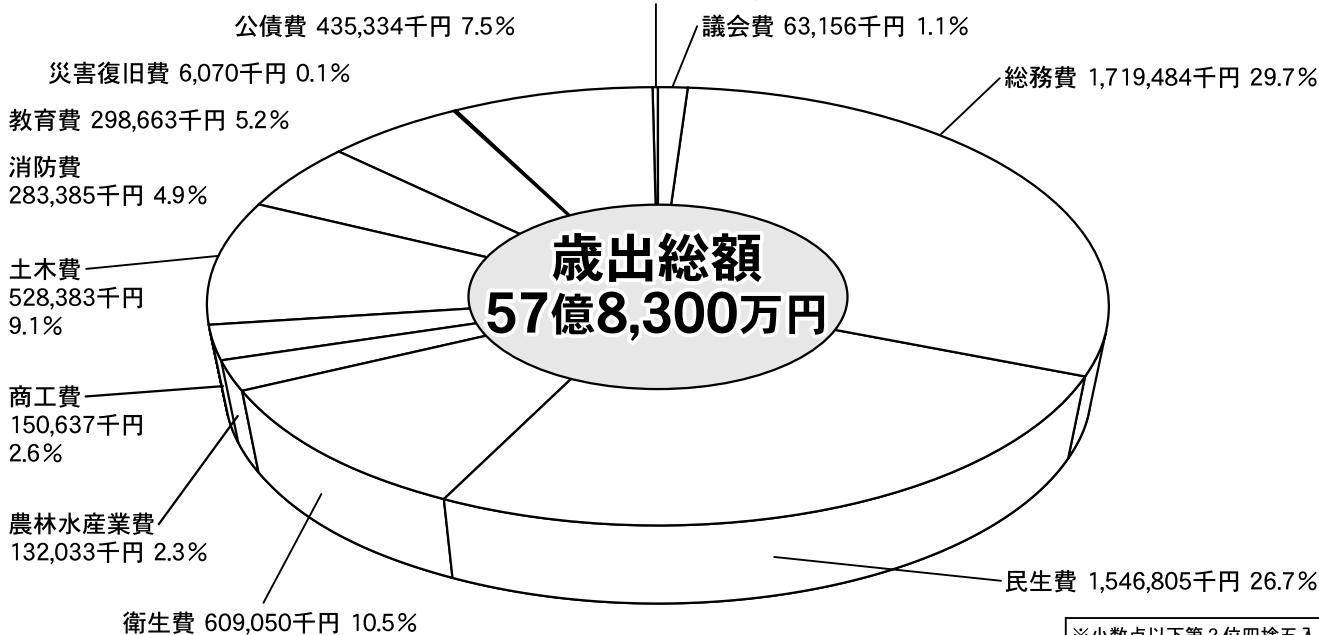
依存財源比率 ..... 71.4%



■ 特別会計(11会計) ..... 34億7,590万2千円(前年比-1.2%)

■ 水道事業会計 ..... 5億1,593万7千円(前年比-3.7%)

## ● 防災・減災・経済・鳥獣害対策に配慮



※小数点以下第2位四捨五入

## 平成28年3月議会定例会採決一覧表

No.	議案番号	提出議案	審議結果	岡部克仁	渡邊哲	比野下文男	加畠毅	長田美喜彦	清水一	漆修	齋要	渡邊嘉郎	横嶋隆二
1	諮第1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めるについて (加藤生喜氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	報第1号	専決処分の報告について (南伊豆町税賦課徴収条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例)	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	報第2号	専決処分の報告について (南伊豆町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例)	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	報第3号	専決処分の報告について (南伊豆町介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例)	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	報第4号	専決処分の報告について (南伊豆町証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例)	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	議第1～7号	南伊豆町南崎財産区管理会委員の選任について (渡邊 満氏) (楠 重吉氏) (鈴木宏文氏) (菊池源夫氏) (菊池和夫氏) (平山常藏氏) (平山一仁氏)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	議第8～14号	南伊豆町三坂財産区管理会委員の選任について (外岡満治氏) (里中長平氏) (外岡茂徳氏) (山本昇孝氏) (高野 薫氏) (黒田 宏氏) (黒田 要氏)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	議第15号	南伊豆町課設置条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	議第16号	南伊豆町情報公開条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	議第17号	南伊豆町個人情報保護条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	議第18号	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	議第19号	南伊豆町ふるさと寄附条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	議第20号	南伊豆町ふるさと応援基金条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	議第21号	南伊豆町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	議第22号	南伊豆町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	議第23号	南伊豆町特別職の常勤の者の給料等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	議第24号	南伊豆町税賦課徴収条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	議第25号	南伊豆町介護保険条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19	議第26号	南伊豆町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	議第27号	南伊豆町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	議第28号	南伊豆町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	議第29号	南伊豆町水道事業給水条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 平成28年3月議会定例会採決一覧表

No.	議案番号	提出議案	審議結果	岡部克仁	渡邊哲	比野下文男	加畠毅	長美喜彦	清水一	漆修	齋藤要	渡邊嘉郎	横嶋隆二
23		南伊豆町非核平和都市宣言	宣言										
24	議第30号	南伊豆町行政不服審査会条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25	議第31号	南伊豆町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
26	議第32号	南伊豆町営温泉施設整備基金条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	議第33号	南伊豆町クリーンセンター建設工事委託変更契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	議第34号	南伊豆町過疎地域自立促進計画の策定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	議第35号	平成27年度南伊豆町一般会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	議第36号	平成27年度南伊豆町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	議第37号	平成27年度南伊豆町介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	議第38号	平成27年度南伊豆町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	議第39号	平成27年度南伊豆町南上財産区特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	議第40号	平成27年度南伊豆町三坂財産区特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35	議第41号	平成27年度南伊豆町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	議第42号	平成27年度南伊豆町子浦漁業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	議第43号	平成27年度南伊豆町中木漁業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	議第44号	平成27年度南伊豆町妻良漁業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
39	議第45号	平成27年度南伊豆町水道事業会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40	議第46号	平成28年度南伊豆町一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×
41	議第47号	平成28年度南伊豆町国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
42	議第48号	平成28年度南伊豆町介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
43	議第49号	平成28年度南伊豆町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
44	議第50号	平成28年度南伊豆町南上財産区特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
45	議第51号	平成28年度南伊豆町南崎財産区特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
46	議第52号	平成28年度南伊豆町三坂財産区特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 平成28年3月議会定例会採決一覧表

No.	議案番号	提出議案	審議結果	岡部克仁	渡邊哲	比野下文男	加畠毅	長田美喜彦	清水一	漆修	齋藤要	渡邊嘉郎	横嶋隆二
47	議第53号	平成28年度南伊豆町土地取得特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
48	議第54号	平成28年度南伊豆町公共下水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
49	議第55号	平成28年度南伊豆町子浦漁業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
50	議第56号	平成28年度南伊豆町中木漁業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
51	議第57号	平成28年度南伊豆町妻良漁業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
52	議第58号	平成28年度南伊豆町水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
53	発議第1号	核兵器廃絶平和都市宣言に関する決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
54	発議第2号	精神障害者の交通運賃割引に関する意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛成：○ 反対：×

※議長 稲葉勝男は採決に加わっておりません。

## **一般会計・特別会計・水道事業会計補正予算可決**

※3月補正予算は年度末で各種事業等の確定によるものです。

**■一般会計 ..... 280,977千円**  
(全員賛成)

**■特別会計 ..... ▲58,290千円**  
(全員賛成)

- 国民健康保険 ..... 20,562千円
- 後期高齢者医療 ..... ▲959千円
- 公共下水道事業 ..... ▲46,116千円
- 妻良漁業集落排水事業 ..... 100千円
- 介護保険 ..... ▲41,998千円
- 南上財産区 ..... 162千円
- 三坂財産区 ..... 14,999千円
- 子浦漁業集落排水事業 ..... ▲5,100千円
- 中木漁業集落排水事業 ..... 60千円

**■水道事業会計 ..... ●収益的収支 ..... 6,646千円**  
**●資本的収支 ..... 2,497千円**  
(全員賛成)

# 審議中にあつた質疑又は意見要望事項

## ○予算決算

### 常任委員会

#### 一般会計

第1款・議会費  
第2款・総務費  
第8款・消防費  
第11款・公債費  
第12款・予備費及び関連  
歳入について

問 地熱開発事業、再解析についての質問がなされた。

答 南野地区で1500mから2000mの地下を確認しています。

問 既存の温泉への影響への質問がなされた。

答 科学的に影響が出ない形でやつていきます。

問 費用4千万円についての質問がなされた。

答 石油探索の手法のため、お金がかかります。

問 八丈島モデルについての

質問がなされた。

答 八丈島モデルと同じと聞いています。

問 効果性での検証についての質問がなされた。

答 効果ある事業のため、継続しています。

問 地権者等の理解についての質問がなされた。

答 説明会を開催して同意を求めていきます。

問 パシフィックコンサルタントについての質問がなされた。

答 総合コンサルタントの企業です。

問 理解促進事業、北海道、秋田の視察の効果についての質問がなされた。

答 現地視察の効果はありました。経済産業省の理解促進事業で継続していきます。

問 今回の主体は自治体なの

か質問がなされた。

答 現在は自治体、5~10年後に実際の地熱発電ができることになった時は議会にお諮りしたいです。

問 源泉に影響があつたら町で保証するのか質問がなされた。

答 リスク保証についての質問がなされた。

問 協定書での賠償等を考えています。

問 今後の計画についての質問がなされた。

答 噴気の期間は新年度で1ヶ月2週間、次に掘削になれば1年単位、その都度承諾と申の力を調べます。影響が無いなら町民のために必要と考えます。

問 掘削場所を加納側にしない理由への質問がなされた。

答 加納側では700mまでは掘つています。結果が被らないよう別の場所を掘ります。

問 各年度の予算についての質問がなされた。

問 AEDについての質問がなされた。

答 28年度は5億円程度、29年度以降は新年度の結果によります。

問 人事管理についての質問がなされた。

問 調査して改善します。

問 ふるさと寄付金についての質問がなされた。

答 担当を増員して地元の返礼品と礼状の他に情報発信出来るものも検討します。

問 町民研修についての質問がなされた。

答 きらり補助金は27年度の受付分まで、終わります。

問 ふるさと寄付金返礼品についての質問がなされた。

答 海産物産物が7割、魅力を高める趣旨で海底熟成酒も出しています。

問 AEDについての質問がなされた。

問 政策アドバイザーについて	答 マイナンバーカードについての質問がなされた。	答 11地区に設置しています。	
問 福祉を進めた町づくりを行つていきます。	答 ヘルスアップ事業や健康福祉を進めた町づくりを行つていきます。	答 440枚到着している内、枚交付、早く届けられるよう努力します。	答 440枚到着している内、枚交付、早く届けられるよう努力します。
問 三坂防災センターについての質問がなされた。	答 維持管理は町、95名収容です。	問 同報無線についての質問がなされた。	問 同報無線についての質問がなされた。
問 9人委員会についての質問がなされた。	答 聞き取り難さの問題は、デジタル化の中で解消していきます。	問 臨時財政対策債への残高の質問がなされた。	問 吉田地区避難についての質問がなされた。
問 第3款・民生費	答 中型ヘリのホイスト利用による吊り上げ方式を考えています。	答 債券運用は元本保証されるものに限ります。	問 三坂防災センターについての質問がなされた。
問 第4款・衛生費	答 毎年2億弱借りつづけて20億、交付税参入率が高く良い借金と考えています。	問 南史会についての質問がなされた。	問 青年後見人についての質問がなされた。
問 第9款・教育費及び関連歳入について	答 安全面の整備をして、清掃、修繕をして、早めにオーブンしたいです。	問 お試し移住拠点づくりについての質問がなされた。	問 日詰遺跡についての質問がなされた。
問 CCRCCについての質問がなされ。	答 計6回開催しています。	答 日詰遺跡を引き取り有効に活用していきます。	問 こども園についての質問がなされた。
問 ふるさと学級について	答 空調施設予定はない。迎えは対応していきます。	問 放課後児童クラブについての質問がなされた。	問 紙収集についての質問がなされた。
問 第5款・農林水産費及び関連歳入について	答 青野、八木山線等についての質問がなされた。	問 青野線は、落石処理で通	問 在宅介護食事サービスについての質問がなされた。
問 第6款・土木費	答 6年生が50名塙尻市にいました。	問 民生委員についての質問がなされた。	問 在宅介護食事サービスについての質問がなされた。
問 第7款・文化・スポーツ費	答 全ての地区に民生委員がいるわけではありませんが、世帯数等によって配置が決まっています。	問 いじめ問題についての質問がなされた。	問 可燃ごみ搬入についての質問がなされた。
問 第8款・産業・経済費	答 月1回の定例会はほぼ全員参加です。いじめについては地域ぐるみで対応していきます。	問 いじめ問題についての質問がなされた。	問 在宅介護食事サービスについての質問がなされた。
問 第9款・社会・行政費	答 今まではないが杉並区も含めて検討していきます。	問 中学生バレーボール大会についての質問がなされた。	問 料金二重取りかどうか検討します。
問 第10款・総合費	答 2の方が28年4月1日からの対応となります。	問 一般会計と介護保険特別会計の地域支援事業を合わせた総合事業となり、要支援1、2の方が28年4月1日からの対応となります。	問 在宅介護食事サービスについての質問がなされた。
問 第11款・歳入歳出決算	答 今までないが杉並区も含めて検討していきます。	問 学校照明LED化についての質問がなされた。	問 在宅介護食事サービスについての質問がなされた。
問 第12款・歳入歳出決算	答 東中、南伊豆中を少しづつやっています。体育館は防火関連の補助事業で相談して対応します。	問 東中学校玄関の修繕についての質問がなされた。	問 在宅介護食事サービスについての質問がなされた。
問 第13款・歳入歳出決算	答 盛土工法のためへこんだ箇所の補修をしました、今回は職員室前のレンガのひずみです。	問 関連歳入についての質問がなされた。	問 在宅介護食事サービスについての質問がなされた。
問 第14款・歳入歳出決算	答 青野線は、落石処理で通	問 関連歳入についての質問がなされた。	問 在宅介護食事サービスについての質問がなされた。

行可能、青野八木山線は本年度着工です。

問 吉祥町有地についての質問がなされた。

答 体験農園だけでなく800haの農地管理委託料です。

問 ナラ枯れについての質問がなされた。

答 生活道路の安全確保のためです。枯れてから切れます。

問 海岸保全についての質問がなされた。

答 本年度も進めています。

問 アワビ養殖事業についての質問がなされた。

答 伊豆漁協とNECです。

問 清掃委託料についての質問がなされた。

答 海中クリーン作戦を含めて、緊急時の対応のためです。

問 水産業への質問がなされた。

答 重要である、収益の上がるよう養殖等も検討しています。

きます。

問 県外者の鳥獣被害対策についての質問がなされた。

答 有害は知事許可が必要、狩猟期間なら町で出せます。

問 農振、農地転用についての質問がなされた。

答 拡大できるよう県と考えていただきます。

問 鳥獣被害についての質問がなされた。

答 森林整備によって様々なメリットがある、少しずつ進めています。

問 第6款・商工費及び関連歳入について

問 NPO湯の花についての質問がなされた。

答 交渉は指定管理者である観光協会、税金を使った施設のための適正な家賃設定に伝えてあります。

問 インバウンド事業についての質問がなされた。

答 外国語講習の対応は考えております。

ています、外国人の採用もあり旅館は250名弱で、桜まつり期間中は個人客増です。

問 議員海外セールス事業についての質問がなされた。

答 議員にも研修とセールスは必要と考えます。

問 サイクルイベント事業についての質問がなされた。

答 ウルトラマラソンの自転車版、今後検討しています。

問 流れ星についての質問がなされた。

答 青野川利活用観光活性化事業補助金、昨年と同額、今後夜桜ワーキークとしてイベントを組みます。

問 第7款・土木費、第10款・災害復旧費及び関連歳入について

問 本瀬試験場跡地についての質問がなされた。

答 本瀬亞熱帯公園は手をつけていないが、石廊崎全体開発としても検討していきます。

問 道の駅向かいの側の源泉についての質問がなされた。

答 町3分1、個人3分2の共有です。

問 銀の湯会館についての質問がなされた。

答 対応は指定管理者に伝えます。

問 空き店舗についての質問がなされた。

答 下賀茂商店街を対象とした事業、4店舗を重点的に進めます。

問 第7款・土木費、第10款・災害復旧費及び関連歳入について

問 青市川の工事についての質問がなされた。

答 石積みを強度にするためです。

問 第10款・災害復旧費及び関連歳入について

問 第30号・南伊豆町行政不服審査会条例制定について

答 町長の付属機関として、南伊豆町行政不服審査会の委員5人の人選をどのように考へているのか。

答 専門知識も必要であるのも1名から2名位人選したい

県退職者等行政経験者も考えたいです。

## 2、議第31号

・南伊豆町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例制定について

問 委員の定数に関連して、委員の権限強化を国に求める質問がなされた。

答 同様な思いを持つています。

問 委員の選考について、農業に精通している人物の人選が重要との質問がなされた。

答 農協・共済組合の他、認定農業者から公募・推薦により選考します。

問 定数を上回った場合の対応について質問がなされた。

答 公募で定数を上回った場合、選考をおこないます。

※ 議案に連して、「農地法」の運用についての質問がなされ、答弁があった。

### 3、議第32号

- ・南伊豆町當温泉施設整備基金条例制定について

問 料金からの積み立て以外に、一般会計からの積み立てをおこなうべきとの質問がなされた。

答 町では、観光施設整備基金を制定して対応しています。

### 4、議第34号

- ・南伊豆町過疎地域自立促進計画の策定について

問 計画内に、通信回線の光ファイバー敷設は入るのか。

答 入っています。  
問 過疎計画と、まち・ひと・仕事総合計画との整合性は。

答 過疎計画は5年間となつており、各計画を検証しながらまち・ひと・仕事総合戦略のプランを進めていきたいです。

問 ふるさと寄付金用の新たな商品開発とブランド化していく必要がある。

答 寄付金も企業から来るよ

うになる、海産物でも良いがかりません。

これから一つでもブランド商品を増やしたいです。

### 3、議第54号

- ・平成28年度南伊豆町公共下水道事業特別会計予算
- ・平成28年度南伊豆町子浦漁業集落排水事業特別会計予算
- ・平成28年度南伊豆町子浦漁業集落排水事業特別会計予算

した資産を償却して生まれた、現金支出を伴わない収益です。

問 建設借勘定についての質がなされた。

問 石廊崎再開発は石廊崎区で新たな法人を立ち上げる予定だが、町内から不満の出ないようにしてもらいたい。

答 石廊崎再開発で区にお願いしたい。内容は新法人が考える。収入は、駐車場、他に入場料等を検討してみたい。新法人の自立を求めて行きました。

### 1、議第47号

- ・平成28年度南伊豆町國民健康保険特別会計予算
- ・平成28年度三坂財產区特別会計予算
- ・平成28年度南伊豆町衛生特別会計予算
- ・平成28年度南伊豆町土地取得特別会計予算

問 企業誘致についての質問がなされた。

答 誘致の場合は、グランド寄りで売買契約は間近にきています。

### 4、議第58号

- ・平成28年度南伊豆町水道事業会計予算
- ・平成28年度南伊豆町水道事業会計予算

問 公共下水道について質問がなされた。

答 87.5%整備完了です、加入率も上昇でいきます。

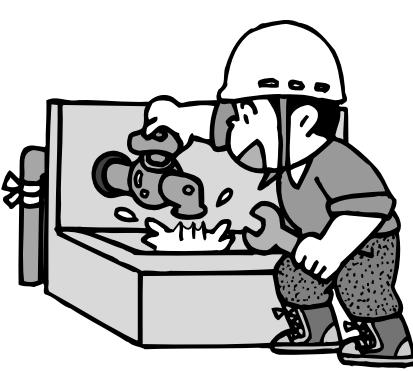
問 検針票についての質問がなされた。

答 料金表記載は検討しています。

答 一人当たり8万6千395円で県下32位です、県と協議して決めるので上下するかはわなされた。

問 国保税についての質問が

答 国、県、他会計から整備



## 一般質問

# 町長に聞きました



漆田 修 議員

## ミニコニー・スクール化

質問 12月議会で当該問題について質問したが、この通常国会で地方教育行政法改正が通過しそうである。

自治体毎の努力義務が必然的に派生するが当局は先进都道府県の例を参考にどの様な対応を計るのか。

教育長 体験学習サポーターなど地域・PTAの主的な盛り上がりから団体が発足し地域拠点としての

学校の在り方を含めミニコニティスクール化への道が生成し始めた。そして当面はこの様な方向がベストと考えられる。

質問 山口県のフォーラムでも慎重論の意見があつたが、再生会議でも教職員の任用の濫用問題など義務化への慎重さが窺われた。現在の姿勢と地道な行政展開を要望し度い。



町長 任用・給与・分限など全ゆる人事管理の基礎とする為、職務上の行動等を通じ顕在的な能力評価と職員が果たすべき業績評価の両面から評価すべきと考えている。

質問 この4月1日から制度導入が義務づけられた。東の大森教授とも評価の要諦について議論したが、ハロー効果（極端に上下に評点が偏在すること）への調整が最大のポイントとなる。総務省の導入の為のスケルトンが実在すると思慮されるが、当局の対応や其の見解は。

## 人事評価制度の施行

## 行政事務事業評価

質問 平成の第2次合併が進展していた頃、議会は行

革特別委員会に於て行政評価システムの導入の報告をまとめた。当局は全行政業務を網羅し減量経営を目的とした事務事業評価システムを生成し対処を計った。その後当該システムは稼働其の後当該システムは稼働しているのか。

町長 平成18年度策定の第3次行革大綱に於て行政の担うべき役割や指定管理制度の導入、町有施設の維持管理等各種アウトソーシングに取り組んでいる。

質問 3月定例会は予算議会であり、あえて行政評価をテーマ化した。当局との引き続き議論の中、予算策定と経費支出の評価基準について問うが、自治体は日常的には投資・サービス団体であり、その経済的、効率的、効果的運営の追求は

質問 時間切れの為予算委員会で行う。

質問 重要な政策課題であること

を自覚すべき。経済性は投入費用とコストの関係であり補助金の巧みな導入も範疇であるが選択評価はこの経済性に幻惑され易い。効率性は活動量と費用の関係であり質は問題とされない。効果性は目標達成度と活動量との関係で満足度の測定・事後実態の追跡調査などが必至。経済性及び効率性は必要条件であり、効果性は十分条件といえる。この3つの条件を全部充足しなければ合理性ある支出とは言えない。継続事業で平成24年以降地熱関連予算が今年度も約5億円強計上されているが特に理解促進事業の効果性は町民全般に見え難い状況にある。当局の認識と当時の議会への認識は。

町長 個別の研修者への認識測定はしていない。又議会の中では一部予算化への反対は実在した。



加 畑 敏 議員

## 地方創生 「映画、テレビの口ケ誘致、 マスコミを活用した町のPR」

質問 河津ブランド定着化  
プロジェクト、松崎町の口  
ヶ地誘致、熱海市では景気  
のV字回復。当町でもフィ  
ルムコミッショング活動に尽  
力すべきではないか。



は、認知度が高い石廊崎を  
初めとした海岸線の壮大な  
景観美、内陸部にも自然美  
豊かな場所が数多く存在し  
ており、このような素材を  
背景に口ヶ地としての問い

合せも受けていると聞い  
ております。今後もこのよ  
うな機会を捉え、口ヶ地誘  
致活動に積極的に参画する  
と共に更なる観光施策の推  
進を図ります。また、南伊  
豆町が口ヶ地であることを  
視聴者の方々にいかに知つ  
ていただくかが課題になり  
ますので、スマートフォン  
のQRコードによる情報案  
内システムの活用、タウン  
プロモーション事業などが  
観光の推進に繋がっている  
ことも全国的に実証されて  
おりますので、このような  
仕組みづくりで事業推進し  
ていきたいです。

産業観光課長 ある歌手の  
ミニージックビデオ撮影を  
桜まつりの始まった頃に下  
賀茂の青野川沿いで行つた  
り、自動車のCMを弓ヶ浜

り、若い人だけではなく、  
異なる年齢層の好きなテ  
マでの撮影ならば、その口  
ヶ地に行ってみようという  
動きも出てくるのではない  
か。

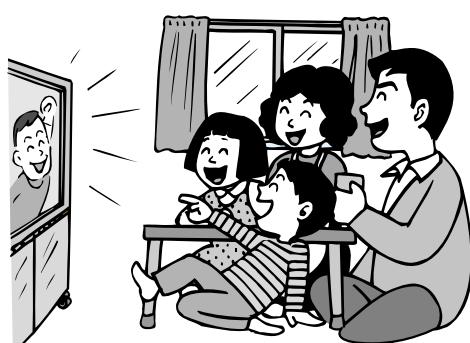
町外で活躍する南伊  
豆町出身者によるパ  
ネルディスカッション等の開催

町長 本町における口ヶ地  
誘致に關しましては、フィ  
ルムコミッショング伊豆静岡  
県観光政策課を介した事業  
や本町の直接照会のあつた  
件については地方観光協  
会との連携により、撮影許  
可交渉や現地案内に努めて  
おります。とりわけ本町に

質問 対応は個々に行つて  
いるようだが、前回の質問  
でも同レベルの対応だった  
と記憶している。現在は情

副町長 記憶が曖昧な部分  
もありますが、かつて女優  
の黒木瞳さん、桑田佳祐さ  
んが、役場旧庁舎を訪れた  
ことがあります。海や山を  
中心に映画「稻村ジェーン」  
の撮影を行つたこともあります。スターが動けば、撮

※質問し、答弁があつた。

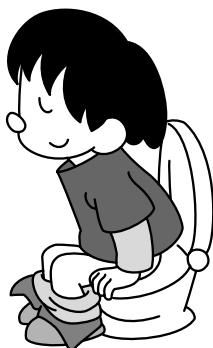


報発信ツールが多く存在し、  
情報を共有することもでき  
る。よつて、同じようなこ  
とを考えている自治体にとつ  
てはライバルが増え、競争  
率が激しくなつてゐるはず。  
全国一の口ヶ地王国と言わ  
れている茨城県では、映画  
やテレビのドラマの口ヶ隊  
の受け入れを官民が積極的  
に行う体制ができ上がって  
いること。過去12年間  
の経済波及効果は54億円に  
上るという話です。観光地  
のイメージは異なるにして  
も、番組や映画の内容によつ  
てはファンの年齢層も異な  
り、異なる年齢層の好きなテ  
マでの撮影ならば、その口  
ヶ地に行ってみようという  
動きも出てくるのではない  
か。

学する人もいるでしょう。  
地方創生のための経済効果  
としては、ある意味短期的  
ではあるものの、中長期な  
視点から見ても有効な手段  
ではあると思います。



岡部克仁議員



## トイレの整備

質問 現在、町内に点在している公衆トイレの数は。

町長 静岡県観光施設整備事業補助金を活用して設置した公衆トイレは、海岸沿いを中心に20箇所です。28年度は妻良地区で新設工事を予定し、入間地区でも実施設計を予定しています。

質問 小・中学校で、和式から洋式への改修等は。

町長 順次進める予定です。教育委員会事務局長 今年度まで12基の洋式化が完了しています。

取り組んでいきたいです。

質問 今時代にそぐわない清潔感のないトイレの増設を含めた整備への考えは。

## 障害児童、生徒の通学

質問 下田小、中学校に通っている、障害児童、生徒数

教育長 東部特別支援学校伊豆下田分校に通っている児童、生徒数は、小学生2人、中学生1人です。

質問 保護者が送迎をしているようだが、その時間を家事や、仕事に費やせるように、専用の福祉車両での送迎への考えは。

町長 近年金目鯛漁において、バラムツやサメ等による被害が発生しており、漁場環境維持全対策交付金として財政的支援を行っています。

質問 漁業被害の駆除対象となっている種は。

## 漁業被害への対策

は。

教育長 東部特別支援学校伊豆下田分校に通っている児童、生徒数は、小学生2人、中学生1人です。

## ふるさと公園の整備

質問 就労への町の考えは。

健康福祉課長 障害者総合支援法で全て対応します。

町長 河川断面内の浸水域にある公園のため、許可を含めて、難しいです。

質問 ふるさと公園に構築物設置は無理か。

町長 河川断面内の浸水域にある公園のため、許可を含めて、難しいです。

質問 観光協会会長が、グラウンドゴルフを観光の資源にして、誘客したいと言つていました。熱中症、急な雷雨への対策としても、何とか形にしてもらいたい、同時に、遊具の設置は。

町長 河川敷利用者のためにも、いい環境を作りたいと、考えています。

建設課長 遊具の設置と日よけの設置は、検討し下田土木事務所と協議し、承諾を得て予算化して設置する方向で進んでいます。

質問 就労への町の考えは。

町長 和式から洋式への改裝、多目的トイレの増設は必要、適切な時期に改修等



質問 日銀がマイナス金利を実施。実質賃金が伸びず、消費が低迷。アメリカでさえ実質賃金比率は、1995年と現在比では200%、フランスは220%。アベノミクスは破綻していると、内外の近代経済学者の見方だ。アベノミクスに対する認識と町民の実情をどう捉えて

## 地域経済の振興と中小企業振興基本条例



横嶋 隆二 議員

実施。法人税割は3千252万。南伊豆町は983万だ。条例制定でしっかり雇用をつくる

環境が必要ではないか。

町長 アベノミクスに対する考え方というのは、しさかも変わっていない。質問が、南伊豆町議会なのか国会なのかなというようなくちょっと気がいたしました。

地方自治の首長が、そのことに答えるべきものなのかなどいう気がしている。町は、年金受給者の比率が高い、消費税の増税は家計に直結するが、社会保障制度の財源確保であり、高齢化が急速に進む我が国において増税は必須だ。TPPの認識は本来安倍首相なり担当大臣に質問をされるのが本来の形じゃないか。地方の首長が認識を言うだけの話では、余り効果がない。

雇用の促進とかいろいろな事業をやっているつもりだ。

これまで企業誘致や利子補給等の条例整備を進めてきたが、商工会、産業団体等と連携を図り条例制定の検討を進めたい。

## 子育て支援

質問 西伊豆町が保育料完全無料化を公表した。思い切った提案だが賀茂村と合併当初1万1千人と南伊豆町より人口が多かつたが減少率が激しく、2月1日の統計では南伊豆町を200人下回る状態で、切実な施策と思ふが、他山の石として思ふべきでは。低家賃住宅の提供、家賃補助制度の考えは

質問 TPPは、国民生活の隅々に外資が入ってくることの影響を末端でも議論してしつかり捉える。まともな首長は姿勢を示している。

町長 27年度から年齢制限を設け第2子半額、第3子以降無料化を導入したが、28年度から低所得者世帯でさらに負担軽減を目指す。

完全無料化は非常に難しい。子育て世帯向けの住宅整備が求められているが、財政と子育て支援という町の最重要課題との両立に苦慮している。民間借家の家賃補填を検討する。厚労省児童家庭局長通知で、利用児童が見込まれる場合近接病院等から看護師が駆けつけられる迅速な対応が可能であれば常駐を要件としないなど柔軟な対応が可能となつた。先進事例を参考に導入に向けて調査研究を進める。





渡邊 哲 議員

## 下田メディカルセンター

質問 伊豆半島南部地域の

中核病院、救急病院として  
特に南伊豆町、下田市の住  
民の期待をせおって24年5  
月に開業されました。100%  
といかないまでも、その期  
待に沿えているのか、その  
事に対し町長の認識はいか  
がか。

伝えてあります。

質問 このことは単に管理  
者だけの問題ではなく、町  
民の皆様の命を預かる病院  
の問題であります。なおか  
つ町で進めている移住者の  
問題にも絡んでくる、移住  
者の中には町の医療体制に  
触れる方々もいると聞いて  
いるので、町長にはより一  
層の努力をお願いする。

町長 いろいろな話が聞か  
れます。町民の皆様が今井  
浜病院へ通院していると  
声も聞かれます。本来は下  
田ですむわけであり、これ  
はゆゆしき問題と考えてお  
ります。医療体制の充実を  
管理者である下田市長には  
には当町から追い出したこ

となりました。当時、南  
伊豆町は後ろ足で砂をかぶ  
せるようなことをするのか  
といった先生もいました。  
が、しかし地域医療の本體  
を鑑み伊浜と天神原に月2  
回診療所を開いていただい  
ております。下田メディカル  
センターでは50床回復病  
棟にしたいという話もあり  
ますがあくまでも二次救急  
病院でなければならない、  
議員、町民一体となつて声  
をだしてほしい。私も町長  
として機会ある」と訴え  
ています。

私達OBは過去に培った経  
験を活かせるものと確信し  
てしているので、ぜひ検討して  
ほしい。

を検討とあります、私の  
分隊では地域に勤めている  
団員が少なく時には出動で  
きない状態にある、そういう  
時にOBを登録制にして、  
事故の時は保険が適用され  
るシステムになつていれば  
正規の団員が到着するまで  
のつなぎとして協力したい。

町長 諸問題のなか現在は  
310名体制でございます。こ  
の定員に対しても町民、ま  
た事業所のご理解によるも  
のと感謝しております。今  
後ともOB団員、女性団員  
も含めて検討いたします。

## ミニ集会

質問 南伊豆町過疎地域自  
立促進計画に消防団OBに  
よる機能別消防団員の確保

### 消防団



町長 就任以来、30数回皆  
様と会合を持ちました。町  
民の皆様の生の声を聞くと  
いうことは大変ありがたく  
勉強になります。ミニ集会  
の概要は広報にも載せてあ  
ります。今後ともより多く  
の皆様と係わりを持つて皆  
様の貴重なご意見をひとつ  
ひとつ解決いたします。

町長 今井浜病院の前身は  
共立湊病院で、当時地域医  
療振興センターが健全運営  
をしておりましたが結果的  
には当町から追い出したこ

質問 町長は就任当時から  
ミニ集会を推奨され実施さ  
れています。町政運営に  
どう生かされているのか、  
また2月1日には認定こど  
も園の役員とのミニ集会を  
開催したと聞いた。出席し  
た役員が町長、担当者と話  
ができる、とてもよかったです  
と知してくれた。今後とも  
町民の皆様と親しく話し  
をし、町の事は何でも知っ  
ている町長になってほしい。



清水清一議員

## 定住化に向けた対策

質問 人口と事業所の減少は町の経済にも大分影響が出てきている。考えは。

町長 まち・ひと・じごと創生総合戦略の策定、人口問題を含む地域活性化対策の検討をした。子育て、教育環境の整備や支援、町で暮らしたいと考える方への提案や移住支援・定住施策などが盛り込まれている。

質問 移住者で地区の区費を払わない、人足等も出ないという話がある、町は相談時どう説明しているのか。



町長 自走式草刈り機の貸

質問 耕作放棄の土地の雑草対策、取り組み等は。

質問 石廊崎ジヤングル

質問 1次産業、2次産業、3次産業の活性化事業は。

質問 固定資産の納付通知書の中に、草刈りをお願いしたい、ふるさと納税の中にもニコーアリりますと説明してあげたらどうか。

町長 非常にいい考えだ。ぜひ検討させていただきたい。

質問 町内事業所の減少をどう考えているのか。

町長 空き家店舗対策事業、町有地利活用等による企業誘致、自然エネルギー等による新産業、新規産業の創造など取り組んでいきたい。

質問 世界中で4千カ所のビーチが指定されている。

質問 空き家の状況の把握調査を実施。空き家等を借り、買い上げ、公営住宅は可能か否か検討する。

町長 空き家の状況の把握調査を実施。空き家等を借り、買い上げ、公営住宅は可能か否か検討する。

質問 町内外の土地所有者に要請文書等は出される予定なのか、出してあるのか。

町長 ワークショッピングの答申を具体的に取り入れることは非常に難しい。石廊崎区と灯台周辺に100台規模の駐車場を作る話し合いをしてきた。道路等実施設計業者を選定するプロポーザルを実施する。

質問 海水浴場の国際認証（ブルーフラッグ）取得の考えは。弓ヶ浜は渚100選に選ばれているが、ステップアップして、国際認証を得したらどうか。

町長 地元関係者との十分な協議の上に検討したい。

質問 石廊崎ジヤングル

# 未来を担う子ども達

## 縦割りのよさを生かす

「最初に 1年生が鼻を描いてください。」

6年生を送る会のゲームで下級生は、力を合わせ卒業生の似顔絵を描きました。竹麻小と南崎小の統合後 7回目の卒業生を送り出した本校ですが、学校中仲が良いのが自慢です。子供らの関係づくりに大きな役割を果たしているのが、学年縦割りのグループ活動です。

現在は、全児童が12のグループとそれをもとにした4色のチームに分かれ、様々な行事・活動に臨んでいます。グループで歩き味噌汁を作った遠足、四色対抗の応援合戦やリレーで競い合った運動会、何日も練習を重ね競争した長縄跳びや昼休みの縦割り遊びなど、多くの時間を1~6年生が共に過ごしました。そして関係を深めながら上級生は、慕われ憧れの存在となっていきます。メンバー各々の役割も明らかになり、自分も仲間も役立ちかけがえのない存在だという思いが養われています。

涙で卒業生を見送った在校生も、新たなグループで自らをリセットし、次の段階に進む新年度が始まりました。



南伊豆町立南伊豆東小学校  
学年縦割りのグループ活動

すべての地域で高齢者住まいは増えています。日頃から互助にも心掛け、備えへの声をかけ合いましょう。

(比野下)

# 議会事務局人事異動



産業観光課(観光協会出向)から議会事務局に異動になりました。よろしくお願いします。

議会事務局から町民課に異動になりました。よろしくお願いします。

議会事務局主事

前議会事務局主幹

齋藤貴成

渡邊信枝

## 議会一ロメモ

町の予算は、町が年度に実施したい事務・事業にどれほどの経費をかけるか、一方、それを賄うために必要な財源をどのように調達するかを計画して、これを金額で表示したものである。つまり、予算は、その町の一年間の収入と支出の見積りであると同時に、住民に対する公租公課を義務づけることになるか、また、

直接、住民の生活を左右し、その福祉のいかんを決するものであるから、編成に当たる町長も、それを審議する議会も、あくまでも、住民全体の福祉を念頭に置いて考へるべきで、いやしくも一部の住民の利益のために奉仕するようなことがあってはならない。

〔岡  
「議員必携より抜粋」

## 予算の意義と考え方

その見返りとして、どんな行政サービスを行つて福祉向上に務めることにするかを約束するものであるといえる。このように予算は、

東日本大震災から5年が経過、多くの尊い命を奪つたあの教訓は忘れてはなりません。東海地震説から40年。特にの大震災後は、突発型地震に備える避難地や避難所への関心は高まっています。津波襲来に対し

「すぐ逃げろ高台へ」は、特に就寝中に発生する場合も考えられ、家屋の倒壊、家具等の転倒により、逃げ場を失つては、おしまいです。行政主導による木造家屋の耐震化の推進、また、家具等の固定化など万全な対策により、まずは家庭から被害を最小限に食い止めよう致しましよう。

